

令和元年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和 2年 3月31日
学) 大原学園 府中ひばり幼稚園

1. 本園の教育目標

- 元気に遊ぶ子ども
- 最後までやり通す子ども
- 自然を大切にす子ども
- 素直に表現できる子ども
- お互いを大切にしよう子ども

2. 本年度重点に取り組む目標・計画

幼児一人ひとりに合った指導を心掛けると同時に、質の高い教育を目指す。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取組状況
1	年間カリキュラムを見直し、改善を図る	A	幼児の姿の記録をもとに、教職員が定期的に話し合い、ねらいや内容の見直しを行った。
2	教育の質の向上のため、園内での研修を充実させる	B	日々のエピソードを通して、幼児の育ちを話し合う研修を実施し、その結果幼児理解が深まり同僚性も育まれた。
3	英語・音楽・体育等について、園児が指導を受ける内容・割り当てる時間等を計画する	A	専科の講師には年間カリキュラムの提出を依頼し、それに基づき専科の講師と担任が連携し、園児たちの指導にあたった。

評価(A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	特に3つの評価項目について取り組んだ結果、一人ひとりを丁寧に見る質の高い教育を実践することが出来、特に専科の講師による教育には成果を得ることが出来た。今後、更なる教育の向上を目指すための「課題」が明確になった。

評価(A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
安全管理	園児が安全に幼稚園生活を営むために、園庭の整備(砂場等)・保育室等の整備を図る。また、感染症予防のため手洗い・消毒等の指導を進める。
指導計画の見直し	園児の年齢や実情に合わせた指導計画を目指し、より質の高い教育を提供出来るように教職員定期的に話し合いを設けていく。
幼少連携	特に年長児については、翌年の4月に小学校へ入学することを視野に入れて事前に身に付けておくべきことを、習得出来るように指導を進めていく。

6. 学校関係者評価委員会の評価

園児たちがのびのびとしている中にも、しっかり学べる環境があり楽しそうに幼稚園で過ごしている姿が見られ、園児一人ひとりを大切に教育目標に基づいた指導が行われている様子が伺われる。園児が進んで挨拶をする姿が素晴らしく、今後の幼稚園の教育に期待し見守っていききたい。